

令和6年8月16日

それでは、ちょっと遅れまして申し訳ありません。臨時会見をさせていただきたいと思います。

(資料の掲示)

昨日の17時ですけれども、8月8日に発表されました巨大地震注意情報につきまして注意の呼びかけ、これが終了したところでございます。三重県各地におきまして、地震への備えを、私どもの呼びかけにも対応していただき、また各自治体からの呼びかけにも対応していただきまして、対応していただいたことに感謝を申し上げます。

今回の注意情報、幸いなことに国が1週間というふうに定められた期間の間で、三重県で地震が来たということはなかったわけですが、日ごろの備蓄品であるとか、家具の固定であるとか、避難経路の確認、そういった自助、それから場合によっては共助についての確認をする機会にはなったのかなというふうには思っております。

観光地におきましても、冷静な対応をしていただきました観光事業者の皆さん、そして観光客の皆さんにも感謝をさせていただきたいというふうにも思っております。観光地では、例えば鳥羽市観光協会さん、それから志摩市観光協会さんなどにお話を聞かせていただいておりますけれども、それぞれの宿泊施設で備蓄とか避難経路についてきちんと備えておられた、そして旅行客の求めに応じて対応することができたというふうに聞いているところでございます。

今回、キャンセルという事態も出ております。政府の方から注意の呼びかけは終了したということでございます。まだ夏休み期間残っておりますので、ぜひ三重県の観光地に来ていただきたいというふうに思っております。繰り返しになりますが、各地の鳥羽市であるとか志摩市であるとか、観光協会に確認をしますと、宿泊施設では備蓄とか避難経路については既に備えているということでありまして、今回もお客様にそういったもの、特に避難経路あるいは耐震の状況、これについては詳しくお伝えをしていますということでございます。従いまして、旅行していただく方は安心をしていただいて、来ていただければというふうに思います。観光協会だけではなくて、地元の自治体の方々もご対応をしていただいています。例えば今回、鳥羽市さんでは駅でボランティアの方と協力して、観光案内に加えて避難マップも配布をしていただきました。こういった備えは今後もできておりますので、ぜひ三重県の自然、そして観光施設を楽しんでいただければというふうに思っております。

私からは以上です。